



いずみ園便り

99号

2019. 1

ありがとう

発行元 社会福祉法人 出水福祉会 障害者支援センター いずみ園
 鹿児島県出水市平和町 95 番地 Tel 0996-63-0120
 Fax 0996-68-0130
 E-mail izumien@themis.ocn.ne.jp
 HP <http://izumien.sakura.ne.jp>



虹夢

「平成」では最後のお正月、あけましておめでとうございます。

皆様のおかげで、今年も無事に新しい年を迎えることができました。心から御礼申し上げます。

ご承知のとおり、天皇陛下の譲位により、今年五月一日からは元号が改元されることになり、

「平成」はあと4か月ということになります。

私たちが慣れ親しんできた、この元号には「天地、内外ともに平和が達成される」という意味と願いが込められているそうです。

この三十年を振り返ると、経済面では、バブル経済の崩壊、リーマンショックでは日本を含む世界規模の金融危機へと連鎖が広がり多大な影響を及ぼしました。また、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震等で甚大な被害を受け、激動の時代とも言えるものではなかったかと思えます。特に近年においては、地震や豪雨、台風等による自然災害が多発しており、大変心配をしているところですが。

四月には、新しい元号が発表されるようですがどんな願いを込めたものになるのか、今から楽しみにしております。

また、十月からは、消費税が10%に引き上げられることが予定されており、就労支援事業を運営の中心としている当園にとっては、商品の売り上げ等への影響も懸念されるのですが、新しい商品の開発や作業種日の見直し、コストの削減等、工夫をしながら安定的に作業の提供を続けていきたいと思えます。引き続き、ご支援・ご指導をお願い申し上げます。

(井上)

新年のご挨拶

出水福祉会 理事長 宮 下 明 雄

いずみ園家族会 会長 花 木 孝 次

職業指導員 木 下 繁 美

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より「いずみ園」の活動に多大なご支援とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、台風七号による西日本豪雨災害で各地に多くの犠牲と甚大な被害が発生しました。また、北海道での地震では多数の土砂崩れと広域停電等、自然災害が相次ぎました。厳しい猛暑も続き、熊谷市等で最高気温を更新する等の異常気象も続発しました。

福祉行政においては国や地方自治体の障害者雇用率が長年にわたり法定雇用率を大きく下回る現状が浮き彫りになりましたし、障害者への虐待が過去最多となったと報道されました。今後、障害者雇用の改善と、虐待防止等についての検討がなされると思います。

スポーツ界も不祥事が続きましたが、平昌冬季オリンピックやパラリンピックでの日本選手の大活躍や世界選手権の柔道、卓球、バドミントン等の若い選手の活躍は非常にうれしく、頼もしいニュースでした。

「いずみ園」ではベテランの職員の定年等で数人の職員が入れ替わりましたが、職員・利用者が一致協力し、年末の門松づくりも例年通り多くの製作と販売ができました。その他の各種の事業や行事も計画通りに遂行でき感謝しています。本年は年号も変わりますが、引き続きご支援・ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

皆さん、明けましておめでとうございます。昨年は去年の漢字一文字に選ばれた「災」で表される様に七月の西日本豪雨や九月の北海道東部地震など大きな災害に見舞われた年でありましたが、冬季オリンピックでの羽生結弦や流行語大賞にも選ばれた「そだねー」のカーリング女子、「半端ないって」で日本中を熱くさせた、地元鹿児島出身大迫勇也らのワールドカップサッカーチームの活躍など、記憶に残る年でもありました。

いずみ園におかれましては、新規入園者保護者の家族会への加入もあり、前年に増して皆様が園行事に熱心に参加され、利用者さん達が職員の方々と楽しそうに仕事をされる姿を見せて頂きました。

さて、私達の現状を見廻すと利用者さんの症状の重度化や高齢化が顕著になり又在宅で支えている家族が高齢化し、充分な支援が出来なくなりつつあります。一方、国においては、「親無きあと」として地域生活支援事業を推奨し、障害者支援施設の定員削減を進めているとされ、私達が願う二十四時間、三百六十五日、本人・家族が安心して生活できる場所の確保とは、相容れられるものではない様です。障害の重度化、高齢化に対応しつつ、セーフティネットとして障害者支援施設の必要性を今一度皆様と共有し、事を猪突猛進で進められたらと思っております。そして新年が皆様にとって明るく健やかに過ごされる年であることを願っています。

新年、明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

旧年のいずみ園では、特別な事柄もなく順調な一年だったと思います。反面、全国のニュースでは自然災害の猛威が報道され、全国的な被害の大きさに驚くことでした。県内においては高齢者施設における想像もしないことが起こりましたこと等、記憶に新しいところではございます。そんななか、平凡な日々を過ごせたことは、幸せなことだと感謝せずにはいられません。

また、昨年は私にとっても特別な年でもありました。いずみ園に十一年勤務後、平成八年の野田分場開所に伴い木工作业を中心に十二年間勤務させて頂き、退職の年度を迎える年でもありました。いずみ園は昭和五十八年開設当初九名のスタッフと三十名のメンバーによりスタートし、私は昭和六十年に臨時職員として採用させて頂いたから、今日まで三十三年間お世話になりました。その間、施設も充実し、人も増えて倍近い発展を頂きました。この時代に共に関わることができました。このことを大変光栄に思っております。今回、新年号の発行に当たり、このような機会を頂きましたこと、この場をおかり致しまして皆様に御礼申し上げます。

いずみ園は新しい年も利用者様、家族会と一丸になり邁進して参ります。皆様の一層のご指導ご協力のほど心からお願ひ申し上げます。

生活介護事業



- ・病気をしないようにみんなで仲良く協力して活動する。
- ・箱作りをがんばります。

就労移行支援事業



- ・頑張って就職をしたい。
- ・時間を意識して行動する。
- ・みんなと一緒に成長していきたい。
- ・安全を最優先して作業に取り組む。

継続B事業・公園



- ・一生懸命、公園の仕事をがんばる。家の手伝いもする。
- ・トイレ清掃や草むしりなど、体調に気を付けて頑張りたい。

2019年 今年の抱負

継続B事業・室内



- ・ボンド塗り、テープ貼りをがんばる。
- ・ダイエットをしっかりする。
- ・かぜをひかないように、体調管理に気をつける。

継続B事業・園芸



- ・炭の作業を頑張ります。
- ・花の植え方を覚えて、たくさん花を植えたい。
- ・体調管理に気を付けて一年を通して作業を頑張りたい。

継続B事業・分場木工



- ・今年も健康で一年頑張りたいと思います。
- ・いずみ園の商品をほめてもらえるよう今年もがんばりたいです。

本年もよろしくお願いいたします。
いずみ園職員



福祉エリア合同防災訓練

十一月二十二日、社会福祉協議会、シルバー人材センター、いずみ園で合同防災訓練を行いました。近隣施設との連携をとりながら、災害時の対応を学びました。

門松作り・虹夢会

十二月一日、利用者、家族、職員で門松作りを行いました。今年もたくさんのお客様から門松の注文を賜り、それに向けて準備を行いました。昼からは虹夢会でした。一年の労をねぎらい皆で鍋を囲み、カラオケや抽選会など、大変盛り上がりしました。



みんなで、かんぱ〜い!



いずみ園の門松作り



いずみ園の風景

分場クリスマス交流会

十二月十一日、野田町社会福祉協議会が主催するクリスマス交流会に参加しました。美味しいカレーやケーキを食べたり、子供たちのダンスを観たり、楽しい時間を過ごしました。

年賀式・安全祈願

一月四日、年賀式を行いました。作業班別に写真撮影や今年の抱負を語りあいました。その後八幡神社へ移動し安全祈願をしていただきました。気持ちを更新するために、一年をスタートすることができました。

気志團登場?!

各地で様々なバザーが開催され、いずみ園も参加しました。多くのお客様にお買い上げ頂きました。ありがとうございました。



木材祭り



出水商業デパート



野田郷村祭り



結バザー



新任職員紹介



西井愛美
生活支援員
H30.11.1採用

今後の行事予定

- 一月 年賀式・安全祈願
家族並びに施設職員研修会
イオン鹿児島心ふれあい市
- 二月 節分行事・豆まき
ナイスハートバザール
ボランティアアフエスタ
定期健康診断(内科)
- 三月 理事会・評議員会
三者研修会
年度終了式

編集後記

「亥年」は、戌年でたわわに実った果実が種子となり、エネルギーを蓄えて次の世代へと向かう準備をするという年だそうです。

今年には猪突猛進で何ごとにも真っ直ぐ我が道を進んでいく強い意志を持って、物事に熱心に取り組み、最後まで成し遂げるよう心がけたいです。

新たなスタートとなる年なので心機一転、色々なことにチャレンジをしていこうと思います。
(編集委員一同)